



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年7月15日(木)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

平均学習定着率が向上する「ラーニングピラミッド」とは？

2年生、3年生の理科の学習を参観しました。テーマに沿って、教科書や理科ノートを参考にタブレット端末のパワーポイントにまとめ、発表するというものです。お互いが先生役になり、発表。その後、いいところや改善点について反省会を行いました。高校の授業や大学の授業でもパワーポイントを使って発表する機会があると聞きます。今行っている授業がきっと役に立つはず。2年生も3年生も積極的に授業に参加していました。



では、なぜ今このような授業が求められているのでしょうか。もちろん、「主体的・対話的で深い学び」を実現するためですが、もう一つの理由を見つけることができました。4月に本校のメンタリング教員の坪井先生が学年集会で「入試の動向」というスライドを使って説明した内容に「ラーニングピラミッド」というものがありました。今回は、この平均学習定着率が向上するといわれている「ラーニングピラミッド」について触れたいと思います。



